

MICRO CADAM Helix 2018

より使いやすく、より機能的に

“日本のお客様の ニーズに応じて”

お客様の声を反映し、さらに使いやすさを増した新しい『MICRO CADAM』が登場します。

日本のお客様のニーズに応えることで、MICRO CADAM は常に新たな取り組みを続けています。

1985年、国産PC版CADの草分けとして誕生したMICRO CADAM。誕生から30年以上が経過した今も変わらず設計者に寄り添い、お客様の良きパートナーであり続けています。

MICRO CADAM Helix 2018は、使いやすさを追求した既存機能の拡張、他CAD連携のさらなる強化、管理運用面での機能拡充など、現場の設計者から寄せられる数多くのニーズやリクエストにすばやく対応することで、日本の「ものづくり」を支えています。

日本の「ものづくり」を支えてきた30年間の実績

日本の製造業を代表する2次元CADとして30年以上もの間、MICRO CADAMは常に進化し続ける設計現場に合わせ「お客様のお役に立てるか？」という視点で使いやすさや機能改善を継続してまいりました。

多くのお客様から長年愛される理由は、この品質やサービスに対する真摯な姿勢と常に最善を尽くしてきた評価だと考えます。

設計思考を妨げない直感的な操作性

設計者の思考と一致した快適な操作性がMICRO CADAMの魅力です。『設計したいデザインを図面に描くこと』そして『現場の設計者がツールの使い方に気をとられることなく、ストレスフリーで思い通りに描けること』私たちは、そんな想いを込めて、MICRO CADAMの特徴である「使いやすさ」を追求し、現場のお客様の声に耳を傾けながら環境の変化に対応し、ものづくりに情熱をそそぐ設計者のニーズを数々反映してきています。

お客様の声をすばやく実現

お客様の声をすばやく機能に反映し、リリースアップごとに実装される機能は、従来の操作性を損なわずより設計作業を効率化できます。

ものづくりの現場をとりまく環境は年々変化し、多様化しています。

MICRO CADAMも様々なインテグレーションの可能性を考慮し、「お客様の設計業務の効率化のためにどのような新しい技術やオペレーティング・システムに対応すべきか?」「お客様にどのようなメリットが生まれるのか?」を常に念頭において、新しい環境に随時対応しています。

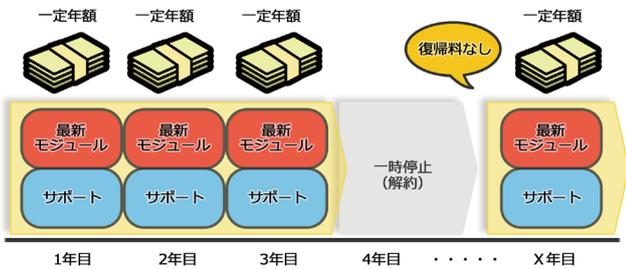
CADs

MICRO CADAM Helix 支援サービスのメリット

「MICRO CADAM Helix 支援サービス(MCHS サービス)」とは、年額料金のライセンス使用料で最新の MICRO CADAM をご利用いただけるソフトウェア・サブスクリプション & サポート契約です。

低価格の年額料金で最新機能を提供

製品のバージョン・アップごとにパッケージ・ライセンスを購入しなおす必要がなく、常に最新のライセンスを利用することができます。年単位の契約ですので、ライセンスの稼働状況によってはご利用を一時休止または再開することもでき、再開時の復帰料もかからないため、お客様の CAD の使用状況に合わせた柔軟なライセンス運用が可能です。



常に一定額の年額使用料。
途中解約し再契約でもペナルティはありません。再契約は自由です。

MICRO CADAM Helix を新規ご購入の場合、初年度に初期料金 (PLC) ががかかります。2 年目以降は年額料金 (ALC) のみのお支払いで、MCHS サービスと同等のサービスをお受けいただけます。詳しくは弊社ホームページで。

古いバージョンでも追加料金なしでスタート

過去に MICRO CADAM のパッケージ・ライセンスをご購入いただければ、新規バージョンのパッケージ・ライセンスを再度ご購入いただくことなく、「MCHS サービス」のご契約のみでお手持ちの MICRO CADAM 製品をより進化させることができます。

MCHS サービスでは、設計環境の変化によって発生する新しいオペレーティング・システムにも対応していますので、定期的に反映される機能改善や新しい便利な機能をお使いいただきながら、旧製品で作成された貴重な図面資産を活用できます。



MCHS サービスにご契約いただくと、旧バージョンの MICRO CADAM が最新バージョンに。

Web 経由の専用 QA システムと豊富な FAQ

MCHS サービスでは、日本のものづくりを知っているサポート体制で、お問い合わせ対応やリクエスト対応を行っています。

出力環境の変更や OS 対応などの面でも、MCHS サービスへの加入は、お客様にとって心強いサポート・サービスと高く評価されています。

MCHS サービスに加入すれば、専用 Web から機能リクエストすることはもちろん、定期的に実施される拡張機能を盛り込んだ最新版のダウンロードや、豊富な FAQ をご覧いただけます。



2016 年顧客満足度調査より (やや満足以上の回答率)

MICRO CADAM を取り巻く周辺環境

お客様を取り巻く設計環境は多様化してきています。MICRO CADAM では、表データなど外部ソフトとの連携を容易にする表データの取り込みや書き出し機能、他 CAD とのやりとりで必要な DXF/DWG 変換、PDF 変換、3 次元 CAD (SOLIDWORKS、SpaceClaim) との連携ツールなど、数多くの機能をご提供し、MICRO CADAM を取り巻く環境を強力にバックアップしています。

セキュリティ機能の強化

データのやり取りの際に発生するセキュリティ・リスク に備えて「図面流出防止機能」や万一の流出に備える「セキュリティ・コード機能」などで大切な図面資産のセキュリティを強化できます。セキュリティ対策や管理コスト削減、事業継続計画 (BCP) などを視野に入れたプライベート・クラウドでの運用にも対応できます。

常に新しい IT 技術に対応

運用・管理コスト (TCO) 削減のために、数多くの企業がシンククライアントの導入を進めています。

MCHS サービスでは、代表的なシンククライアントであるリモートデスクトップサービスに対応。リモートデスクトップサービス上で MICRO CADAM を稼働させることにより、管理・維持にかかるコストの削減や、メンテナンスにかかる手間を軽減できます。

また MICRO CADAM Helix 2018 では、「3Dconnexion 社製 SpaceMouse® (3D マウス)」に対応。

3D マウスの併用により、画面表示のナビゲーション操作をしながら、通常のマウス操作が行えます。通常のマウス操作の負担を低減し、より効率的な設計作業をサポートします。



3Dconnexion 社製 SpaceMouse®

最新バージョン 2018 で実現した機能

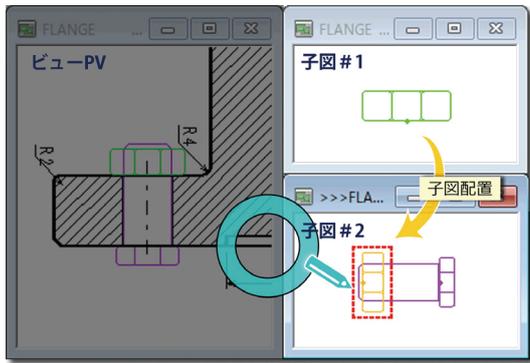
MICRO CADAM Helix 2018 では、お客様のリクエストをもとに、設計の効率化を図る機能拡張や、作図機能の操作性を向上する機能改善を行っています。

子図編集機能の拡張

MICRO CADAM で設計する上で特に利用率の高い子図機能ですが、その中でも子図編集機能の2つの機能を改善しました。

(1) 子図ウィンドウ対応

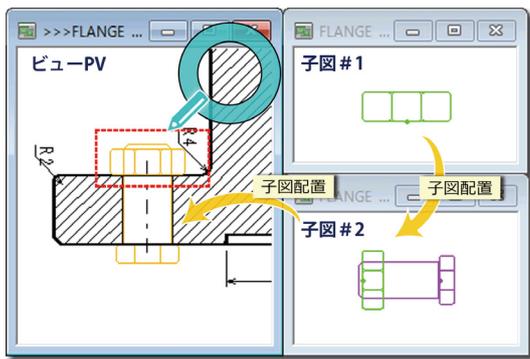
これまで、子図編集機能はビュー上にある配置子図のみ対象でしたが、子図ウィンドウの配置子図も対象にします。



ビュー上だけでなく、子図上の配置子図も編集可能

(2) ネスト配置子図対応

これまで、子図内に取り付けられた配置子図は対象外でしたが、ネストされた配置子図も編集できます。



ネストされた配置子図も編集可能

作図の操作性向上

たった1回のステップ追加や、ちょっとした選択ミスでのやり直しでも毎日の作業では負担になります。

作図操作のユーザビリティにとことん着目しました。

(1) グループの伸縮切り替え

グループ化の操作を開始してから、【伸縮 (STRCH)】メニューを選択しなおすと、グループ化がリセットされ、操作を初めからやり直す必要がありました。グループ化操作の途中でも、伸縮モードに切り替えることができるようになります。

(2) 線種ダイアログのカスタマイズ

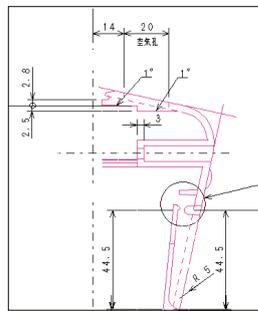
「線種 1 を選択するダイアログ・ボックス」で表示する線種を指定することができます。使用しない線種を非表示にすることで、選択ミスもなくなり、作図効率の向上につながります。



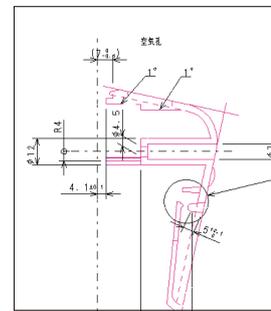
旧バージョン互換も可能
(MC Helix 2017 以前の表示)

(3) 擬尺の表示

実尺だけを表示したり、擬尺だけを表示したりできる機能が追加されます。この機能により、簡単に擬尺寸法を確認でき、誤って削除したり、編集したりすることが防げます。



【□実尺】のみオンのとき、
実尺の寸法表記のみ表示状態



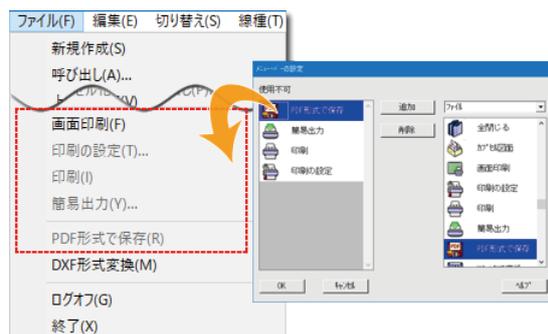
【□擬尺】のみオンのとき、
擬尺の寸法表記のみ表示状態

図面管理運用面でのセキュリティ強化

メニュー・バーのメニューの使用を制限する機能が追加されました。この機能は、管理者のみが利用できます。

一般ユーザーが、特定のメニューを選択できないように設定できるため、例えば、図面出力の関連メニューを選択不可にすることで不正な図面出力を防ぐことができ、セキュリティ強化につながります。また、許可されていない操作を行えないようにすることで、図面の標準化にも役立ちます。

設定はマスター・ユーザー IDで行うため、一般ユーザーは設定を変更することができません。管理者によってカスタマイズされた環境を集中管理機能で各ユーザーに配布することで、より緻密な図面管理運用を実現できます。



メニュー・バー【ファイル】の特定のメニューを選択できないように設定

変換精度の向上

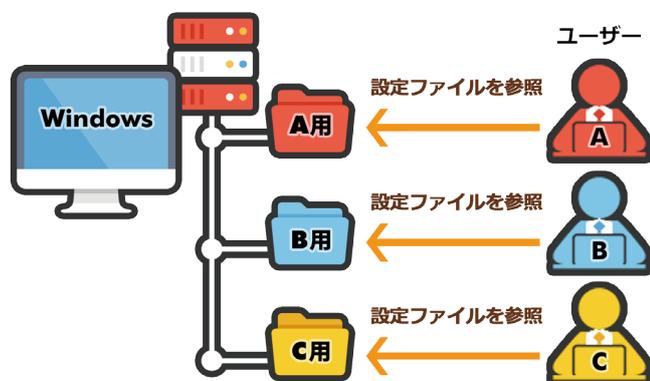
HD Tools による DXF データとの変換で、文字列の変換精度が向上しました。

基準位置および割付情報の変換精度向上、複数行の情報の引き継ぎ、また反転文字の対応を行っています。

ユーザーごとの環境設定

Windows 環境のコンピューターを複数ユーザーが共有する場合、ユーザーごとに準備された環境で、MICRO CADAM を利用できるようになりました。

HD Tools (シングル版)、HD XViewer の運用ユーティリティなども利用できるように、自社の設計環境全体で効率的な環境の構築が図れます。



各ユーザーは、所定フォルダの下に作られた Windows ログオン・ユーザーと同じ名前のフォルダに格納されている設定ファイルを参照する

MICRO CADAM TIKIに申し込んで最新の MICRO CADAM お試し版を手に入れよう

『MICRO CADAM TIKI (Try It, Know It)』は、MICRO CADAM を実際にお試しいただき、MICRO CADAM の良さを実感していただくための、無料お試しサービスです。

いつでも好きな時間に学習していただける MICRO CADAM 初心者に向けた教材や、お試し版モジュールなどを簡単なアンケートにお答えいただくだけで無料で入手できます。

2017年3月より、クラウド版 TIKI サービス「お試し版 MC @クラウド」も開始しました。

MICRO CADAM をクラウド環境でお使いいただけるサービスです。自習書を使いながら 2D モジュールである MICRO CADAM の最新版を評価したいお客様におすすめです。



お申し込みは、下記の URL から！

www.cad-solutions.co.jp/micro-cadam-helix/try-mctiki/

For more information

MICRO CADAM カスタマーセンター

mccc@cad-solutions.co.jp

MICRO CADAM Helix YouTube

www.youtube.com/user/MICROCADAMHelix

MICRO CADAM Helix Facebook

www.facebook.com/MICROCADAMHelix

MICRO CADAM Helix Twitter

twitter.com/MicroCADAMHelix



CAD SOLUTIONS

株式会社 CAD SOLUTIONS

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 4-3 国際箱崎ビル 8F

URL: www.cad-solutions.co.jp

© Copyright CAD SOLUTIONS Inc. 2017 All rights reserved.

10-17 Printed in Japan

MICRO CADAM、MICRO CADAM Helix は、株式会社 CAD SOLUTIONS の商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

このパンフレットに掲載されている情報は、2017年10月時点のものです。

製品、サービスなどの詳細については、弊社もしくは弊社ビジネス・パートナーの営業担当にご相談ください。